

緑豊かな国営公園と広域防災基地

国営昭和記念公園

国営昭和記念公園は、立川市・昭島市の両市にまたがる立川基地跡地のうち、面積 180 ヘクタールの区域に建設されているもので、昭和 58 年 10 月に第 1 期開園を迎え、平成 9 年 4 月には「日本庭園」、平成 17 年 11 月には「みどりの文化ゾーン」、また、平成 19 年 10 月には「こもれびの里」が開園しています。

この公園は、「緑の回復と人間性の向上」をテーマに、豊かな緑につつまれた広い歩行空間と水辺を持ち、文化施設や展示場を備えた公園をめざしています。

現在、約 163 ヘクタールが開園され、年間約 300 万人を超える人々が訪れています。

その規模・内容は、我が国はもとより、国際的にも有数の公園になるものと期待されています。



ウインタービスタイルミネーション

■国営昭和記念公園

全体計画図 (平成 19 年 11 月現在)



立川広域防災基地 (事業完了)

立川広域防災基地は、広域的な災害が発生した場合、人員・物資の緊急輸送の中継・集積拠点として、災害応急対策活動の中核を担います。

また、防災知識の普及や防災活動に従事する職員の訓練など、施設の有効活用が図られています

■立川広域防災基地施設配置図

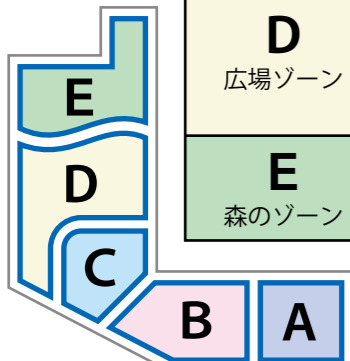
(平成 16 年 3 月現在)



国立病院東京災害医療センター

立川広域防災基地施設別一覧表

機関名	施設名	施設の規模	
東京消防庁	1 水難救助訓練施設 (プール)	地上 1 地上	
	2 第八消防方面訓練センター	地上 6 地下 2	
	3 立川都民防災教育センター (立川防災館)	地上 4 地下 2	
	4 航空隊多摩航空センター	地上 3 地下 1	
	5 合同庁舎 (第八消防方面本部・多摩総合司令室・立川消防署)	地上 4 地下 1	
敷地面積 計 32,000 m ²			
海上保安庁 (海上保安試験研究センター)	6 第 3 試験研究棟	地上 1	
	7 本館	地上 2 地下 1	
	8 第 2 試験研究棟	地上 1	
	9 回流水槽	地上 1	
10 第 1 試験研究棟	地上 1		
敷地面積 計 35,205 m ²			
内閣府	11 政府災害対策本部予備施設	地上 2 地下 1	
敷地面積 計 14,400 m ²			
警視庁	12 多摩備蓄倉庫	地上 3	
	13 警視庁航空隊立川飛行センター	地上 2	
	14 防災救助部隊宿舎 (第 4 機動隊宿舎)	地上 4	
	15 防災救助部隊庁舎 (第 4 機動隊庁舎)	4 地下 1	
16 防災救助部隊別館 (第 4 機動隊別館)	地上 2		
敷地面積 計 89,600 m ²			
農林水産省	17 東京農政事務所立川政府倉庫	地上 2	
敷地面積 計 22,420 m ²			
東京消防庁	18 防災要員宿舎 家族用 (緑町第一寮)	地上 8	
	19 防災要員宿舎 家族用 (緑町第二寮)	地上 7	
	20 防災要員宿舎 単身用 (緑町寮)	地上 7	
	21 防災要員宿舎 幹部用 (緑町公舎)	地上 3	
敷地面積 計 12,939 m ²			
東京都	22 東京都立川地域防災センター	地上 4 地下 2	
	23 災害対策職員住宅	地上 10 地下 1	
敷地面積 計 6,930 m ²			
警視庁	24 多摩総合庁舎別館	地上 1	
	25 多摩総合庁舎本館	地上 4 地下 1	
	敷地面積 計 24,000 m ²		
	26 立川警察署	地上 5 地下 1	
	敷地面積 計 5,300 m ²		
27 防災要員宿舎単身用 (立川寮)	地上 8		
28 防災要員宿舎家族用 (多摩第三緑住宅)	地上 9		
29 防災要員宿舎家族用 (多摩第二緑住宅)	地上 7		
30 防災要員宿舎家族用 (多摩第一緑住宅)	地上 6		
敷地面積 計 16,700 m ²			
独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター	31 治療棟	地上 4 地下 1	
	32 本館	地上 9 地下 1	
	33 外来・研修・研究棟	地上 5	
	34 看護学校	地上 3	
	35 職員宿舎 B 棟	地上 8	
	36 職員宿舎 A 棟	地上 7	
	37 看護婦宿舎	地上 5	
	38 看護学生宿舎	地上 5	
敷地面積 計 40,800 m ²			
日本赤十字社	39 東京都西赤十字血液センター (日本赤十字社東京都支部災害救護倉庫含む)	地上 3 地下 1	
敷地面積 計 2,934 m ²			
防衛省	40 立川飛行場 (陸上自衛隊立川駐屯地)		



A みどりの文化ゾーン	JR立川駅や多摩都市モノレール立川北駅にも近く緑豊かな公園と賑わいの市街地の接点となるゾーンです。
B 展示施設ゾーン	AゾーンとCゾーンを連絡する回廊で平坦で開けた形をしています。野外彫刻展、園芸展等に使えます。
C 水のゾーン	市街地の環境にも配慮し、植栽と池を中心としたところで、広々とした水面に親しめます。
D 広場ゾーン	敷地の中央に位置し、広がりのある空間で、いろいろなレクリエーションが楽しめます。また非常時の避難広場にもなります。
E 森のゾーン	敷地の北側につくられる丘と植栽地では、深い森の雰囲気あじわえます。

■ みどりの文化ゾーン
みどりの文化ゾーンは隣接する JR 立川駅周辺の市街地と本公園を融合する新しい玄関として、平成 17 年 11 月に全面積 12.7ha のうち、8.7ha を開園しました。

■ こもれびの里
こもれびの里は昭和 30 年代の武蔵野の農村風景を再現し、「昭和・武蔵野・農業」をテーマに自然と暮らしの知恵を伝えていくエリアとして平成 19 年 10 月に開園しました。